

TATEYAMA Wa'U(タテヤマ ワウ)プロジェクト発足のお知らせ

～繊維メーカーが挑戦する、地域の暮らしに貢献する新たな社会活動への取り組みについて～

表記について、合繊繊維の産地である富山県で繊維染色加工業を営む(株)アートジョイ、第一編物(株)、(株)エイゼット(3社代表取締役：小田浩史 <http://www.ichiamiaz.co.jp/> 以下アートジョイ)を中心とした新たな地域における環境配慮活動への取り組み「TATEYAMA Wa'U(タテヤマ ワウ 以下読仮名省略 <http://wau.toyama.jp/>)」について発表します。この取り組みは従来の合繊メーカーにはあまり見受けられない「ものづくりの仕事を通じた地域社会への貢献活動」を具現化させるための様々な活動であり、日本の繊維産業復興モデル創造の大きな活動となる事を目指します。

富山県に限らず、日本の繊維産地は一部メーカーの復活・成功はあるものの、全体傾向として安価な製造ラインを有する海外に受注を奪われ売上高の減少が当面の危機であり、更に産業を担ってきた労働力も高齢化し産業の空洞化の波にさらされています。繊維産業自体が活力を取り戻し「魅力の有る仕事」として次の担い手が継続的に育つための次世代へ継承可能な環境整備が急務となっています。

このような産業構造の中で、アートジョイは本業の繊維事業推進に併せて、同社代表取締役小田浩史の掲げる『私たちのまわりにいる子供たちを「入社させたい」と思える会社を創ろう!』の具現化を図るべく、新たな取り組み「愛される会社になる」をキーワードに、社員と家族、お客様・地域に愛され「幸せ」に貢献する活動を定めた新規プロジェクト「TATEYAMA Wa'U」を立ち上げるに至りました。

地域の繊維産業のリーディングカンパニーとして、他の繊維産業と連携しながら推進する当プロジェクトは、富山県の掲げる施策「とやま夢構想」とも合致し、このプロジェクトの実現により「新たな富山ブランドの創造」を目指す広域の地域連携のかたちを推進する従来にない官民連携の仕組みづくりを目指します。

■ TATEYAMA Wa'U のプロジェクト名について

富山県は海拔 3,000m にそびえる立山連峰と水深 1,000m の富山湾に挟まれる、世界でも有数の「海と山の自然環境に恵まれた地域」と言えます。合繊王国として時代を切り開いて来た繊維産業も、この大自然の恵みである豊かな水源に守られ良質な商品を産み出して来ました。更にこの立山連峰はその景観の美しさ、厳しさにおいて古来より信仰の対象となっており、山岳信仰の聖地として広く世の中に知られています。



TATEYAMA Wa'U

TATEYAMA Wa'U 〇〇

「TATEYAMA Wa'U」プロジェクトは、その立山を背景にした山岳信仰の精神を企業活動、社会活動の中で表現し、その活動を通じて更なる「富山ファン」の創出を目指すものです。

更にアートジョイの持つオンリーワンの加工技術とも言える「起毛」を、同じく山岳信仰の聖地である、米国ハワイ州の言葉「Wa'U(搔く)」と掛け合わせて「富山の魅力を掘り起こす」活動を目指します。TATEYAMA Wa'U は「ものづくりと地域貢献活動の両立」を掲げるミッションを表現しています。

■ 展開方法

① 環境・健康関連イベントへの参画 2014年4月「アースデイ東京2014」より

富山の菓売りの信条「先用後利～用いる事を先とし、利益は後から～」を体現します。

ものづくり企業は当然商品の開発を待ってプロジェクトの市場浸透を図るプロセスが一般的ですが、当プロジェクトは、立山信仰を全国に広めた先祖の方々の生き方にない、まず「普及ありき」で進めます。第一弾のアースデイを起点に、地域内外への環境・健康関連のフェスティバルや展示会、販売会等へ積極的に普及を図ります。

② イベント参画のための特別車輻「Wa'U car」の開発 2014年4月「アースデイ東京2014」より

先用後利、地域内外へのプロジェクト振興を図るための「移動基地」としての当プロジェクト専用の車輻「Wa'U car（以下略称 Wa'U カー）」を新たに開発、アースデイにてデビューを果たします。この車輻は、車輻内装全てをアートジョイ仕様に貼り替えた、世界で一台のプロジェクトオリジナルカーです。この Wa'U カーで地域内外から海外まで、プロジェクトを普及させる旅がスタートいたします。

③ ソーシャルネット専用 Web コンテンツの開発 2014年4月「アースデイ東京2014」より

今回の「アースデイ東京2014」への大きな参画理由のひとつが「新たな富山ファンの発掘」であり、中でも環境に関心の高い来場の方々と繋がる事を目標にしています。専用 Web サイト（HP、FB）を立ち上げ、特に FB における「1,000 いいね」の獲得を目指します。

④ 地域内情報発信拠点の開発 2014年8月より

更に現在本社工場内に設営中の地域内におけるプロジェクト情報発信拠点「ガレージショップ」をオープンします。地域と東京及び海外、OtoO(Onlin to Offline)マーケティングの拠点づくりを目指します。

⑤ 聖地(山岳信仰地)ハワイ島との地域ショップ連携 2015年4月より

プロジェクトを体現する新商品の開発(2015年春予定)に併せて、プロジェクトの価値向上を目的とした「メッカ(聖地)同士のショップ連携」を具現化します。火山信仰で有名なハワイ島のショップを舞台にガレージショップとの相互交流を図ります。

■ この件担当(連絡先)

株式会社アートジョイ 事業推進部 北川千佳(きたがわちか)・祝部成美(ほうりなるみ)

住所 〒932-8502 富山県小矢部市小神 61 番地

電話 0766-68-1130 ・ FAX 078-330-8088 ・ E-mail info@artjoy.jp

以上



Wa'U カー